

# 平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	補助金等審議会事業			会計	款	項	目	大	小
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		主管課	財政調整課				
施策	6-2	健全で効率的な行政運営		主管課長	秋元 悟				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市の補助金	意図	市が交付する補助金の適正化を図る
事業内容	市が新規に交付する補助金や既に交付している補助金について、審議会に意見を求めて補助金の適正化を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年8月30日に設置</li> <li>平成29年度予算要求に係る補助金の件数は、128件、内新規要求1件、増額補助金19件。</li> <li>補助金件数は、平成15年度の155件から平成28年度130件となっている。</li> </ul>			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	適正判断された補助金割合	97.80	90	100	%	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

  

指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	4,315,200	1,946,800	2,009,400
事業費(b)(円)	965,800	331,200	288,000
うち一般財源	965,800	331,200	288,000
職員給与費(c)(円)	3,349,400	1,615,600	1,721,400
人役・職員(人)	0.40	0.20	0.20
人役・再任用(人)	0.20		0.10
人役・臨職(人)	0.10	0.10	0.10
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

平成28年度は、平成29年度予算に係る、新規要求及び増額要求のあった市単独補助金等について諮問し、審査いただいた。  
 新規要求補助金等、1件、B評価1件、となった。  
 増額要求補助金等、19件中A評価12件、B評価7件となった。

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	平成29年度予算要求における新規・増額要求の補助金について審議会に諮問し、審議いただき、答申をいただく。その上で、見直し等の必要なものは実施する。	③取組の課題	審議会の審査は、あくまでも新規、増額の補助金についてのみ審査を行っていることから、事業費の変更のない補助金についての取扱いについては、課題がある。
②今年度(H28)に実施した取組	今年度の答申にC評価の補助金はなかったものの、一部補助金等に対して要望があり、各担当課において補助金等の内容改善や予算の変更等を行った。	④今後の改善計画	平成29年度の審議会において、現補助金の全件審査を実施する。